

岐阜市の一体的実施

平成24年4月2日事業開始

市とハローワークが連携して、市役所福祉事務所生活福祉課内のはたらき支援ルームにて職業紹介等を実施。

市

市役所庁舎内の提供

① 事業内容

- ・就職支援ナビゲーターより、市役所福祉事務所生活福祉課内のはたらき支援ルームで生活困窮者に対して求人情報の提供、職業相談や職業紹介を実施

② 協定・事業計画

- ・岐阜市長と岐阜労働局長の間で協定(*)を締結
- ・数値目標を盛り込んだ事業計画を岐阜市と岐阜労働局の間で策定

* 協定の実施等について相互に要望することができ、出された要望には誠実に対応する旨を規定。



国

職業紹介・職業相談の実施等



この協定の締結により、生活困窮者の早期就職に向けた就労支援の強化・充実が図られ、自立への支援の一層の強化と利便性向上を実施。

(1) 実施体制

岐阜市

- ・ 面接相談員、就労支援員、キャリアカウンセラー、ケースワーカーを配置

国(ハローワーク岐阜)

- ・ 就職支援ナビゲーター2名を配置
- ・ 求人情報提供用のパソコン1台を配置

(2) 事業目標と取組状況(6年度)

事業内容	事業目標(年度)	取組状況 (令和7年3月末時点)
生活困窮者に対して求人情報の提供、職業相談、職業紹介等の実施	利用者数 2,000名 支援対象者数 180名 就職者数 258名 就職率 36.7% (参考)前年度目標 ・利用者 2,000名 ・支援対象者数 180名 ・就職者 203名 ・就職率 36.7%	利用者数 1,286名 支援対象者数 130名 就職者数 233名 就職率 23.8% (参考)前年同月実績 ・利用者数 1,561名 ・支援対象者数 123名 ・就職者数 254名 ・就職率 39.0%

一体的実施事業（岐阜市）による就職成功例

男性：50代 ・希望職種：施設管理

① 求職者の課題

・高齢で病気がちな母親と同居。盆と年末のみ短期間の花の出荷作業を繰り返している。

② 紹介の経過

・フルタイムへの拘りが強く、施設管理希望も資格や経験がなく夜勤不可で該当求人がない。施設警備や駐車場管理を提供するも、母親の病気や怪我で入退院が続き就職活動は消極的。相談のたびに母親の状態と生活状況を確認、パート・フルタイム両面で求人を提供。現状可能な時間で少しでも就労しながら希望職を探していくことを勧めたが受け入れられず応募に至らず。支援期間終了が近づいた頃、短期就労を繰り返し、相談に来所するだけの就職活動が続けることが良いのか、それが希望なのかを問い、面接を受けることを決断。施設管理はハードルが高いことを理解。施設警備や駐車場管理求人から公園維持管理業務を提案し納得。履歴書作成や面接アドバイスをを行い、応募へ踏み切ることができた。

③ 結果

・紹介就職 パート 公園維持管理業務

④ 職業相談員の所感

・フルタイム就労希望だが、病弱な母親の医療費負担を考えると生活保護廃止は先々の生活が不安、就職には消極的であった。盆と年末のみの花の出荷作業を継続したいという気持ちが強い。支援期間中に母親の手術入退院が続き、大腿骨骨折は今後の生活環境の見直しも必要となった。また、本人の新型コロナ感染もあり就職活動が停滞した。支援開始から5ヵ月が近づいても面接に踏み切ることができずにいた。就労の必要性は理解していた。希望の求人がないから応募できないと言っていたが、このままではいけないとわかっているにもかかわらず病弱で高齢の母親を抱えて今の生活を変えることへの不安が大きく、踏み出す勇気が出ず揺れ動いていた。本人の生活状況や気持ちを理解し、意思を尊重しながら背中を押す難しさを感じた。

⑤ 本人のコメント

・業務内容に不安は感じていない。母親の体調を見ながら頑張りたい。